

葛飾亀有ペンライト行動を取り組んで

戦争協力にNO!葛飾ネットワーク

尾澤 孝司

やろう! 日程調整など大変

5月2日、葛飾の常磐線亀有駅南口で「葛飾亀有ペンライト行動」を行いました。

この行動の発端は、毎年、葛飾では多くの団体、個人が参加して亀有駅のすぐ近くにある亀有リリオパークで葛飾憲法集会を行っています。今年は4月12日に行われましたが、その終わった後の交流会で、話が出ました。ちょうど、2月の総選挙で、高市が圧勝して、野党は「焼け野原」状態で、多くの人はこれからどうなるのだろうと途方に暮れ不安に思っている状況の中で、国会前で大規模なペンライト集会が何回か行われ、毎回参加者が、増えていき、特に若い人、女性が沢山参加して、大いに注目を集めている時でした。

それで、「葛飾でもやりたいね」「面白そうだね」「地域から声を上げることが大事だね」「やろうよ! やろう!」「楽しくやりたい」などの声があがり、とりあえ

ず言い出しつぺの二人が呼びかけ人になりました。

でも実際やるとなると、参加メンバーのスケジュールが合わなかったり、連休に入ってしまうなど、なかなか日にちが決まりませんでした。そこで、その日は午前中に他の団体が葛飾区内の全駅前でスタンディングをするという計画もあり、あまり日にち的にはよくありませんでしたが、翌日への助走的な気持ちで、5月3日の憲法大集会の前日にやることになりました。

行動の目標は、「戦争反対」「9条変えるな」「高市やめろ」です。

実際にやってみると、当日は予想以上に多くの人が集まりました。区内外の様々な人たちが集まりました。全く知らない人も参加しました。

これも葛飾憲法集会実行委員会の人々の長年にわたる積み重ねとネットワークのおかげだと思います。そういう力の土台の上に人々が集まったと思います。



シュプレヒコール、スピーチ、音楽と
場が盛り上がった亀有駅前

飛び入り高校生等 場を盛り上げて

何といっても一番

は、飛び入りで参加した高校生風の若者がジャンプしながら本当に若さあふれる元気の良い若者らしいシュプレヒコールをしてくれた

ことです。またシュプレヒコールは呼びかけ人の方でも要員を含めて用意していたのですが、シュプレヒコールをやりたいという人もいて、何回もやって慣

れているようで、本当にとっても上手くてその場を盛り上げてくれました。

また他の所でペンライト集会に行く予定でしたが、地元の葛飾でやるということを知ったので参加した人もいました。さらに千葉の遠いところで「反戦」と「反改

憲」のスタンディングに参加しての帰り道、疲れているにもかかわらず地元葛飾でやっているのを駆けつけてくれた方もいました。その方は、今はやりの一人団体の幟旗を持ってきて注目を集めていました。

この行動は、シュプレヒコール、スピーチ、音楽の順で繰り返し、様々な運動をしている人がそれぞれの立場からスピーチをしてくれました。また途中で反原発、辺野古反対、反戦、平和の歌を歌っている守屋真美さんが、忙しい中参加してくれ、歌を歌ってくれ大いに盛り上げてくれました。

はじめはどのくらい人々が参加してくれるかわからず、不安がありました。が、「デモカレンダー」では最終的には結構な反応があり、予想外に多くの人々が参加してくれたことはとてもよかったですし、元気、勇気ももらいました。改めて少数でもよいから地域で声を上げることの重要性を感じました。

またやりたいとの声もあったのですが、これもスケジュールがなかなか決まらず、ようやく次回は6月29日に行くことになりました。次回も地域の中から多くの参加を期待しています。

(おざわ たかし)